

## 平成28年度第1回公設宮代福祉医療センター管理運営協議会会議録

開 催 日 時	平成28年11月14日（月）午後4時30分～午後5時00分	
開 催 場 所	公設宮代福祉医療センター 3階会議室	
出席者	委 員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・宮代町長 榎本和男</li> <li>・地域医療振興協会理事長 吉新通康</li> <li>・公設宮代福祉医療センターセンター長 石井英利</li> <li>・地域医療振興協会事務局長 富樫政夫</li> <li>・地域医療振興協会企画調査部長 岡本靖</li> <li>・公設宮代福祉医療センター運営懇話会会長 石井壮吏</li> <li>・宮代副町長 南沢郁一郎</li> <li>・宮代町健康介護課長 岡村和男</li> </ul>
	事 務 局	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公設宮代福祉医療センター事務次長 秋山耕治</li> <li>・公設宮代福祉医療センター総務課職員 谷内良太</li> <li>・宮代町健康介護課保健センター所長 片野敏男</li> <li>・宮代町健康介護課保健センター主幹 竹花 治</li> </ul>
欠 席 者	公設宮代福祉医療センター診療所長 澤田幸久	
傍 聴 者	なし	
配 布 資 料	協議会次第、協議会会議資料、出席者名簿	
会 議 録 作 成 者	竹花 治	

1. 開 会（司会進行：片野所長）
2. 榎本町長あいさつ
3. 吉新理事長あいさつ
4. 自己紹介
5. 議 事（議事進行：榎本町長）
  - 1) 平成28年度上半期公設宮代福祉医療センターの利用状況
  - 2) 平成28年度上半期公設宮代福祉医療センターの損益計算書
  - 3) 平成28年度上半期公設宮代福祉医療センターの改善点  
(秋山事務次長より説明)

### —質疑応答—

榎本議長：これについて、ご質問等ありますか。

減価償却費が87万円増えているが、通常は毎年減ると思うが半期で何か大きな物を買ったということか。

事務局：防犯カメラと送迎車両を購入した結果である。

#### 4) 平成28年度公設宮代福祉医療センター運営懇話会からの意見・要望について (片野所長より説明)

##### —質疑応答—

石井壯委員：上期で110万円の赤字になっている。例年で見ても通所と入所が減ると赤字になっている。これは老健施設の場合は仕方がないことだと思うが、昨年も上半期に赤字で後半盛り返して黒字になっている。そのような不安定な状況でなく、上期から安定した状況でプラスに持っていけるようにしていただきたい。

吉新理事長：町では介護の事業所等が集まる地域ケア会議は行っているのか。

事務局：介護保険法の改正があり、地域ケア会議について法律上明記されたことにより、従来から行っている特定の困難事例だけでなく、利用者が幅広く利用できるような体制を整えられるかを検討しているところである。国の考えとしては、地域の実情を踏まえ、医師会関係や介護保険事業所が中心となり、町の包括支援センターが事務局となってケースを集積し町の課題を浮彫りにしながら、町づくりをしていくということを考えているようである。町としても徐々に検討を進めているので、もう少し時間をいただきたい。

#### 5) その他

##### —町の意見・要望—

榎本議長：損益計算書を見ると医療の方が大分頑張っている。予防接種では1,000万円プラスになっている。事業収益もトータルで1,000万円増えている。しかし、事業費用が1,200万円ということで、今回は消費税を前倒しにしたということではあるが、ほとんど利益につながっていない。折角医療が頑張っても反映されていないので老健にも頑張っていたきたい。

#### 6. 閉 会

榎本議長：皆様のご協力によりまして、全ての議事を滞りなく終了することが出来ました。

事務局：それでは平成28年度第1回公設宮代福祉医療センター管理運営協議会を閉会いたします。